

広報せとうち

SETOUCHI

9 No.798
2025

特集

大阪・関西万博特集

PICK UP

- 敬老の日記念祝賀会のご案内
- 名瀬クリーンセンター料金改定
- そのヤドカリ、捕っても大丈夫？
- 国勢調査がはじまります！

31 31 24 11 10 06 02
9月休日当番医
戸籍の窓（人口動態）
9月のお知らせ
町議会だより
古高だより
まちのできごと
特集

今月の表紙：第45回みなと祭り 花火大会

EXPO 2025 大阪・関西万博



現在、大阪市夢洲^{ゆめしま}で開催されている大阪・関西万博。会場では、普段目にすることができない世界各国の多様な文化を体験できるパビリオンや体験ブースが人気を博しています。そんな中、6月5日に行われた「千の自然 千の時間―私たちと世界自然遺産5地域―」、8月4日に行われた「SUMO EXPO 2025」のプログラムに本町関係者が出演しました。今回はその時の様子をご紹介します。

昨年度、世界自然遺産5地域会議主催で開催された「子ども作文コンクール」において「奄美・徳之島・沖縄島北部・西表島」地域の中学生代表に選ばれ、さらに自然遺産5地域の代表者からただ1名の会場発表者に選ばされた、脇田^{ゆうは}勇波さんの作文をご紹介します。

ここが僕の居場所

瀬戸内町立古仁屋中学校二年

脇田 勇波

大好きな自転車に乗っていると、僕の心と会話しているような風が吹く。僕の背中を押してくれる海や山といった壮大な景色がいつも目の前にあり、この自然が大好きだ。

またこの町は、すれ違う人々が必ず声を掛けてくれる。その温かい人がいるから、心が晴れてしまう格別な町なのだ。その全てに僕は育ててもらえているのだと感ずる。

通い続けた古仁屋小学校にもどっしりと根をはっているガジュマルの木があり、皆のドロケイの陣地場所を守ってくれる、このガジュマルの木は、お父さんみたいな存在だった。

世界自然遺産に登録され、その特性は「生物多様性」であるが、僕たち人間にも受け継がれている。それは、生き残り

続ける粘り強さとして「ストグレ魂」という、一致団結し立ち向かう力強い言葉だ。

心のそばにいて寄り添ってくれる自然、背中を押す勇気をくれる自然、その姿勢を学び、僕たちも自然も進化していかなければならない。ともに生き残り続けるために。

そう教えてくれるこの誇りの場所で、一緒にサイクリングしてみませんか。

※文章を割愛し、内容を要約したものを掲載しています。



中学生部門の代表者として堂々と作文を朗読する脇田さん。



有働由美子アナからインタビューを受ける脇田さん。



関西奄美会の皆さんによる八月踊りも披露されました。



唄者の里 朋樹さん。島と島唄の文化の解説を交えながら朝花節など4曲を披露されました。



来場者を交えての六調。関西奄美会の皆さんに盛り上げていただきました。



世界自然遺産エリアの奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島を解説するブースも設置されました。



大阪・関西万博のマスコットキャラクター「ミャクミャク」をデザインした化粧まわし。制作は studio loop amami の重山こずえさん。



小中学生相撲大会に出場した皆さん（前列）と、赤ちゃん土俵入り、相撲甚句を披露した皆さん。



瀬戸内町公式
YouTube
チャンネルはこちら

脇田さんの作文発表の様子と里さんの島唄ステージの様子は、町公式YouTubeに公開しています。



瀬戸内町や徳之島町など全国の相撲にゆかりのある自治体関係者たちと。



第45回みなと祭り開催



舟こぎ大会 各部門優勝チーム

小学生の部 諸鈍子ども会	中学生の部 せとうちVBC	集落対抗 古仁屋在住請阿室会	マスターズ対抗 フレンズ40
同窓対抗 ゴッツ52 (7連覇)	同窓ミックス対抗 奄美通商	女子対抗 清水集落A (4連覇)	オープン対抗 ゴッツ漕友会 (5連覇)

相撲大会成績表

順位	選手名 (部門)
優勝	瀬戸内 A (低学年) 瀬戸内 A (高学年) <small>あおと</small> 桑山 蒼音 (未就学児) <small>きのすけ</small> 吉見 紀之介 (1年生) <small>せいすけ</small> 朝田 晟介 (4年生)
2位	<small>みなと</small> 清原 湊 (未就学児) <small>かどこじろう</small> 角 瑚士郎 (1年生) <small>の</small> 桑山 音乃 (5年生) <small>くらのすけ</small> 禧久 藏之助 (6年生)
3位	<small>せいこう</small> 龍山 精幸 (未就学児) <small>ひろと</small> 榮 大翔 (1年生) <small>うきよう</small> 桑山 詩響 (3年生) <small>そうま</small> 川畑 颯真 (3年生)

八月踊り大会被表彰者

氏名	推薦団体
永村 眞理子 様	古仁屋八月踊り研究会
西林 由美子 様	嘉鉄集落芸能保存会
徳原 ミサエ 様	池地集落
山下 博久 様	西阿室集落

永年にわたり、八月踊りの伝承活動を実践し、後継者育成に尽力された方々に贈られました。



第66回大島地区スポーツ大会（郡体）

長年、大島地区大会（通称：郡体）として群島民に親しまれてきた大島地区最大のスポーツイベントは、今年度から「大島地区スポーツ大会」に名称を変更し、7月11日～27日まで群島内の各市町村にて開催されました。本町においても7月12日（土曜日）～13日（日曜日）にテニス競技、7月13日（日曜日）にフルコンタクト空手道競技（第52回大島地区スポーツ少年団競技別交歓大会含む）が清水公園内施設で実施されました。

出場選手の皆さん、応援に駆けつけてくださった皆さんお疲れさまでした！

団体種目 結果	
優勝	ソフトテニス（男子）、ソフトボール（男子）、ゲートボール、柔道
2位	バスケットボール（女子）、バドミントン（男子）、剣道、ラグビー・フットボール、ハンドボール（男子）、カヌー（女子）
3位	陸上（女子）、卓球（男子）、テニス、バレーボール（男子）、ソフトボール（女子）、バスケットボール（男子）、カヌー（男子）



7月9日(水)
小中学校で新しい形の英語の授業が始まる



文科省の「AIの活用による英語教育強化事業」に瀬戸内町が県内で唯一採択され、町内すべての小中学校で「AI英会話アプリ/世界の教室をつなぐ国際交流プラットフォーム『ワールドクラスルーム』」が導入されました。この日は、古仁屋中学校3年2組の生徒たちがフィリピンの学校と国際交流を兼ねた英語の授業を楽しみました。

今後、町内の小中学校で同様の授業が行われる予定です。

7月27日(日)
里めぐみさんを44人目の瀬戸内町観光大使に任命



帰郷ライブイベントにて、本町44人目の観光大使として歌手の里めぐみさんを任命しました。

里さんは、本町古仁屋出身で、現在東北仙台にてボイストレーナーとしてご活躍するかたわら、奄美の伝統文化を音楽イベントなどで発信する活動に積

極的に取り組んでいます。また、郷友会である東北奄美会を立ち上げ、その会長として両地域の知名度向上や交流促進をめざし、主体的に活動されています。

観光大使として、今後とも本町のPRをよろしく願います！

7月18日(金)
老人クラブ会員が集い、情報共有



島内市町村の老人クラブの皆さんらー40人が参加し、「ゆめ・ときめき活動推進セミナー」が行われました。防災教室や、諸鈍老人クラブ、長浜会・徳元薫子さんによる事例発表、網野子集落の伝統芸能「アンドンデー」も披露されました。

7月18日(金)
伊須集落でサガリバナ観察会



14人が参加し、サガリバナの美しさに癒されました。伊須集落には幼木も含め、1,000本近くが幅5m、長さ50mの地帯に群生しており、奄美群島内でも最大規模になるそうです。

見に行かれる際は、ハブに気をつけながら、グループで行かれることをお勧めします。

8月3日(日)
終戦の日を前に慰霊塔・供養塔清掃



県隊友会瀬戸内支部は、町遺族会、防衛協会青年部、陸上・海上自衛隊員らと共同で、古仁屋高千穂神社内の「慰霊塔」と、森山公園内の「富山丸供養塔」の清掃活動を行いました。41人が参加し、慰霊碑の清掃や草刈りを行い、最後に全員で手を合わせました。



8月5日(火)
「道路ふれあい月間」
道路清掃

毎年8月の「道路ふれあい月間」に合わせ、道路清掃が行われました。瀬戸内建設業協会・県瀬戸内事務所・町役場の職員等が参加し、国道・県道等のごみ拾いや、勝浦トンネル・地蔵トンネル内の清掃等を分担して行いました。



7月23日(水)～7月25日(金)
古仁屋中学校女子バスケットボール部、
県大会ベスト4

鹿児島県中学校総合体育大会へ出場され、鹿児島純心女子中学校、神村学園中等部、れいめい中学校等と対戦し、ベスト4の活躍を見せました。

部員18人をまとめたキャプテンの安山希空さん(3年)は「県大会ベスト4に入るという目標を達成するまで

の道のりは、すごく過酷で何度も挫折そうになりました。それでも、たくさんの方々の応援と「プレーで恩返し」をモットーに6試合走り抜けることができました。掲げた目標を達成できたことは、私の誇りです。」と話しました。



8月6日(水)
ドローン運航状況を数値も用いて説明

本町と日本航空株式会社が共同出資する「奄美アイランドドローン株式会社」の事業説明会が行われました。船とドローンの運航条件・回数等が示され、お互いを補い合いながら運航している状況や、今後のドローン活用の可能性等が説明され、参加者からは資金や緊急時の運航についての質問がありました。



7月28日(月)
新極真会、満さん・平さんが全国大会入賞

7月に東京で行われた「カラテドリームフェスティバル2025全国大会」にて入賞されたお二人が報告にいらっしやいました。

- ・満 貴生翔さん
組手、中学1年生
- ・平 香里奈さん
男子中量級【第3位】
- ・女子軽量級【優勝】
組手、中学1年生

満さんは「今回は3位で終わってしまったので、次の全国大会では優勝に近づきたいと思います。」、平さんは「切り替えてまた一から練習して、来月の九州でも優勝できるように頑張ります。」と、両選手はすでに次の大会をめざし、抱負を語りました。



8月7日(木)
町内4か所で生演奏をプレゼント

大島高校吹奏楽部アンサンブルチーム「Poco Regalo」によるコンサートが行われ、本町から進学された藤野由起さんら3年生6人が息の合った演奏を披露しました。古仁屋放課後子ども教室では、楽器紹介コーナーで子どもたちに楽器の名前を出題し、交流する場面もありました。

めばえ

2025年9月310号

担当 古仁屋小学校
校長 岩本博裕

体験(遊ぶ)することの重要性 ~「生活科」の起こりから考える~

生活科が誕生して37年が経ちます。多くの保護者の皆さんが、生活科の学習で「アサガオや野菜を育てたよ。」「虫探しをしたよ。」と思い出されるのではないのでしょうか。さて、なぜ、この生活科が誕生したのでしょうか。

平成元年に改訂された学習指導要領で、「生活科」が戦後初めて新教科として小学校に誕生しました。もちろん、そのずっと前から「低学年の教科編成はこれでよいか」「低学年の実態に即した教科が必要ではないか」という論議がなされてきました。

また、その当時は、「三間がない。」という言葉が言われていました。三間とは、「時間・空間・仲間」なのです。学力思考であった当時は、家に帰っても習い事に時間を取られ、友達と遊ぶとしても遊び場(空間)がない、遊ぶ仲間がいないということで、「遊び」の喪失も叫ばれたのでした。

低学年の子どもたちには「遊びや活動を伴って学ぶ教科が必要」「幼稚園や保育園での学びと段差のない学習が小学校では必要」「自立への基礎を培う学習を設定することが大切」などの考えから、生活科が創られ、学校教育の中に初めて「遊び」が取り入れられたのでした。

さて、「遊び」は、幼児・児童を含めて子どもの発達にとって重要な意味をもちます。大人の場合は価値を生み出すための「労働・仕事」と対立する概念として、そして、これまでの学校教育においては「学習・勉強」に対立する概念として一般的に理解されていました。

しかし、幼稚園・保育所の対象となる幼児にとって「遊び」は生活そのものであり、身体を使っての「遊び」という活動は、子どもの成長・発達において重要な意味を果たしています。特に、心と体の未分化な状態にある幼児の場合、「遊び」の中でこそ心身両面にわたる人間形成上の価値実現が行われます。例えば、砂遊び・水遊びをとおして、砂はさらさらしているや水は上から流れるなどの事物の性質を自然に学びます。遊びの中で他の子どもとのかかわりから豊かな人間性や社会性を学んでいきます。全身を使っての活発な遊びで、走る・跳ぶ・投げる等の運動能力も発達していきます。

つまり、多くの子どもたちとの豊かな遊びの中でこそ、知的発達・情緒的発達・社会性の発達などの心理的側面のみでなく、体力・運動能力など心身両面にわたる発達が総合的にされていくのです。極端に言えば、「遊ばなければ子どもは育たない」ということかもしれません。是非、幼少期の子どもたちには、スマホやテレビゲームでなく、外での遊びをご家庭でも経験させてください。



10月のご案内
児童発達支援事業所 **ここ園** です

教育委員会社会教育課生涯学習係
担当 脇田 ☎ 72-2905



7月の図書館利用状況（開館日数：本館 27日・移動図書館 19日）
 【貸出冊数】 3,659冊（-584冊） 【利用者数】 782人（+31人）

一般書の新着



『婚活マエストロ』 宮島 未奈/著
 怪しげな婚活会社の紹介記事を書くことになった40歳のライター猪名川健人は、「婚活マエストロ」と呼ばれる謎めいた美女・鏡原奈緒子に出会う。婚活イベントに関わるうちに、婚活に興味を持ち始めたのだが…。

- 『フクシマ、能登、そしてこれから』 藍原 寛子/著
- 『きり絵画文集 原爆ヒロシマ』 寺尾 知文/著
- 『愚道一休』 木下 昌輝/著
- 『ああうれしい』 畠中 恵/著

児童書の新着



『学研まんが アンネ・フランク』 石岡 史子/監修
 第二次世界大戦中、ナチ・ドイツの迫害から逃れ、隠れ家での生活を綴った『アンネの日記』。その日記に遺されたアンネの願いとは？ つらい日々でも夢をあきらめず、強く生きたアンネの一生を描く。

- 『少年とクスノキ』 東野 圭吾/文
- 『それよりこわい』 村中李衣・近藤薫美子/作
- 『子どもも兵士になった』 真鍋 和子/著
- 『つくって役立つ!防災工作』NPO法人プラス・アーツ/監修

イベントのお知らせ

★図書館友の会

日時:9/7(日)14:00~15:00
 場所:図書館1階事務室
 今回は資料の補修の予定です♪

★ちいさいこのおはなし会

日時:9/14(日)10:45~
 場所:図書館1階絵本コーナー
 赤ちゃんから楽しめるおはなしをいろいろ用意しています♪

★おはなしのじかん

日時:9/21(日)10:30~11:00
 場所:図書館1階絵本コーナー
 いろいろなおはなしを用意しています♪

★絵本のカタリバ

日時:9/24(水)19:00~19:30(予定)
 場所:図書館1階絵本コーナー
 参加したい方は前日までに図書館へ連絡をお願いします。

火曜日~土曜日9:00~18:00 / 日曜日・祝日9:00~17:00						
月	火	水	木	金	土	日
9/1	9/2	9/3	9/4	9/5	9/6	9/7
休館日	加計名麻					友の会
9/8	9/9	9/10	9/11	9/12	9/13	9/14
休館日	大島			新着		ちいさいこのおはなし会
9/15	9/16	9/17	9/18	9/19	9/20	9/21
休館日	加計名麻					おはなしのじかん
9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	9/28
休館日	大島	絵本のカタリバ		新着		
9/29	9/30				10/1	10/2
休館日	加計名麻					

上記の予定は、状況次第で中止になる場合があります。ご了承ください。

お問い合わせ:図書館TEL0997-72-3799/郷土館TEL0997-72-1600

郷土小話

アダン



海岸沿いに生えているアダン。夏場に赤い実をつけます。おいしそうな色ですが、歯でむくには固く、ほんのり甘みがあってもほぼ繊維質です。中の種はナッツのようでおいしいのですが、取り出す労力が割に合いません。

島では、アダンの気根を割いて縄にしていました。これを「アダナシ」といいます。牛の手綱にもできる丈夫な強い綱ができました。

葉は、子どもの遊び道具にもなりました。トゲをとって、風車や舟を作りました。

瀬戸内町は海岸線の距離が長い分だけ、アダンの資源にとっても恵まれている場所といえます。



とちだより

自主自立 敬愛和協 明朗端正 勤勉誠実



鹿児島県立古仁屋高等学校

〒894-1508

鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋399番地1

[TEL] 0997-72-0034 [FAX] 0997-72-0057

http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/koniya/



インターンシップ



7月8日(火)~10日(木)に2年生を対象にインターンシップ(1ターム)を行いました。このインターンシップでは「まちと私」をテーマに、地域の諸課題について考え、他者と協働することの意義を体得し、望ましい勤労感・職業観を養い、自己の将来のキャリア形成への意識を高めることを目的としています。今回の実習で自分なりに感じた地域の課題に対して、10月に予定されている2ターム目では課題解決のための具体的な取組の実現を目指してがんばってほしいです。

【協力事業所】 ※順不同・敬称略



多機能型就労支援施設いすわん・THE SCENE・ゼログラヴィ

ティ清水ヴィラ・スローガイド奄美・高丘保育所・西古見GATE・サ

ウナ&スティ・瀬戸内埋蔵文化財センター・瀬戸内町郷土館・図書館・とうとうがな

し企画・古仁屋海上保安署・瀬戸内警察署・大島地区消防組合瀬戸内分署・ダンデラ

イオン・ゴリマリン・See Goblin's・奄美ゲストハウスHUB a nice INN



シーカヤックマラソン



7月6日(日)第33回2025奄美シーカヤックマラソンIN加計呂麻大会レースに出場した2年生の7名が「自然への敬意, 出会いへの感謝, そして未来への希望を胸に, 正々堂々と力の限りこぎ続けることを誓う」と選手宣誓を行いました。また, 本校からもたくさんの生徒・職員がボランティアスタッフとして大会に参加し, 地域一丸となって大会を盛り上げました。



認証式・終業式

7月18日(金) 生徒会役員認証式と表彰式, 終業式をオンラインで実施しました。生徒会長に2年1組の志摩潮音さんが就任し, 一年間の生徒会役員としての経験を生かして, →



クラスマッチ



7月17日(木) クラスマッチを行いました。女子はソフトボールの予定でしたが, 天候不良のため男女ともバレーとなりましたが, 選手も応援も大盛り上がりの一日でした。

優勝チームは男子2年2組 女子3年2組でした。



→古仁屋高校の発展に尽力したいと挨拶をしました。終業式終了後には, 学校中の大掃除をして一学期の締めくくりを行いました。



離任式



7月18日(金) ローガン先生の離任式を行いました。本校で3年間, ALTとして英語教育だけでなくたくさんの学校行事を盛り上げてくれました。今後はアメリカの大学院に進まれ研究をされるそうです。3年間ありがとうございました!



せとうち町

第198号

令和7年
9月発行

議会だより

発行／鹿児島県瀬戸内町議会 編集／議会報編集委員会 〒894-1592 鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋船津 23 番地



第45回みなと祭り市中パレードにて

目次 Contents

- 12 こんなことを決めました 第2回定例会
- 14 町政を問う！一般質問
- 20 こんなことを決めました 第2回臨時会
- 21 活動報告

Topics

第2回定例会

令和7年
6月17日から
6月19日まで

こんなことを

決めました

陳情第1号

ゆたかな学びの実現・教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度の負担率の引上げをはかるための、2026年度政府予算に係る意見書採択についての陳情

陳情第2号

「カリキュラム・オーバーロード」の改善を求める意見書採択についての陳情

※カリキュラム・オーバーロードとは、学校や研修などの教育課程（カリキュラム）において、学習者が一定期間に修得すべき知識や技能が過剰に詰め込まれている状態。

2件の陳情は、採択され関係機関へ意見書を送付しました。

Topics1

瀬戸内町税条例の一部を改正する
専決処分事項を承認

【承認第1号】全会一致承認

専決理由

本専決は、地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律、地方税法施行令等の一部を改正する政令及び地方税法施行規則の一部を改正する省令が、令和7年3月31日に公布され、同年4月1日から施行されることに伴い、瀬戸内町税条例の一部を改正し、専決処分しました。

主な内容

- ① 扶養控除に特定親族特別控除を追加すること。
- ② 税関係の公示送達を電子化すること。
- ③ 加熟式たばこの課税方法の変更に。

問 池田議員：町民の税金が上がることはないですね？

答 町民にとっては控除が増えますのでその分、下がります。 ※多くの場合で今年度の税金が下がる可能性が高いです。

特に大学生などの19歳〜23歳未満のお子様がいるご家庭の税負担が軽減されることが期待されます。所得税は、令和7年分から適用されます。

す。

住民税は今年の所得を基に来年6月以降に納める住民税から適用されます。

令和7年度瀬戸内町一般会計
補正予算（第1号）の
専決処分事項を承認

Topics2

【承認第5号】全会一致承認

内容

【歳入】

教育費に767万8千円を追加しました。

【歳入】

- ① 繰入金の基金繰入金に100万2千円を追加しました。
- ② 諸収入に667万6千円を追加しました。

問 永井議員：AI活用、英語教育強化事業とありますがその説明をお願いします。

答 本町の英語教育を強化するため、文部科学省の全額補助を活用し、株式会社ハローワールドが提供する「ワールドクラスルーム」という学習ソフトを導入します。

この事業は、小学校5・6年生と中学校1・2年生を対象としています。児童・生徒は、このソフトを使って

作文や発音などを個別に学べるほか、海外の同世代の子供たちとグループでオンライン英会話を体験し、国際交流を図ることができます。今回の経費は、このシステムを導入するためのものです。

問 泰山議員：活用英語教育強化事業は、県内で同様の事業を行っているか、先進地なのか？

答 先進的な取り組みに挑んでいるというふうには思っております。

Topics3

令和7年度瀬戸内町一般会計
補正予算（第2号）を可決

【議案第46号】全会一致可決

内容

【歳出】

- ① 農林水産費に3,793万9千円
 - ② 教育費に3,313万7千円
 - ③ 民生費に2,565万8千円
- をそれぞれ追加しました。

【歳入】

- ① 繰入金に1億4,072万3千円
 - ② 諸収入に916万4千円
 - ③ 国庫支出金に190万3千円
- を追加しました。事業等の決定により追加及び変更を

行ったことによるものです。

Topics4

令和7年度瀬戸内町船舶交通事業
特別会計補正予算（第1号）を可決

【議案第51号】 全会一致 可決

内容

- ① 船舶交通費の総務管理費に
340万7千円を追加しました。
- ② フェリーポート費に174万1千円
を追加しました。
- ③ 加計呂麻ターミナル事業費に
466万4千円を追加しました。

【歳入】

- ① 国庫支出金の国庫補助金に
4,768万8千円を追加しました。
- ② 諸収入の雑入から
3,713万8千円を減額しました。

Topics5

加計呂麻港（俵地区）改修工事
（1工区）請負契約を締結

【議案第55号】 全会一致 可決

内容

令和7年5月30日、丸福建設株式会社、株式会社伊東組、株式会社勇建設、株式会社泰江組、奄美興発株式会社、株式会社里山興業、株式会社藤田建設の

7社による指名競争入札の結果、丸福建設株式会社が

8,359万4千236円で落札決定し令和7年6月3日付で仮契約を締結しました。

工事内容

- ① 岸壁施設の舗装工367㎡
- ② 用地護岸施設の上部工66㎡
- ③ 舗装工195㎡、
- ④ 港湾施設用地の埋土工3,885㎡
を実施します。

Topics6

旧久慈小中学校を活用した農泊推進
型施設の設置及び管理に関する条例
を制定

【議案第60号】 全会一致 可決

内容

旧久慈小中学校を活用した農泊推進型施設の設置及び管理に関し、地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第一項の規定に基づき、必要な事項を定めることを目的に条例制定を行うものです。
なお、この条例に定めるもののほか、条例の施行に関し必要な事項は、別に規則で定めることとします。

令和7年第2回瀬戸内町議会定例会 議案・審議・議決結果

区分	議案番号	件名
承認	第1号	瀬戸内町税条例の一部を改正する専決処分事項の承認について Topics1
	第2号	瀬戸内町国民健康保険税条例の一部を改正する専決処分事項の承認について
	第3号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する専決処分事項の承認について
	第4号	建物明渡等請求調停事件の調停成立（和解）に伴う専決処分事項の承認について
	第5号	令和7年度瀬戸内町一般会計補正予算（第1号）の専決処分事項の承認について Topics2
議案	第46号	令和7年度瀬戸内町一般会計補正予算（第2号）について Topics3
	第47号	令和7年度瀬戸内町巡回診療施設特別会計補正予算（第1号）について
	第48号	令和7年度瀬戸内町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について
	第49号	令和7年度瀬戸内町介護保険特別会計補正予算（第1号）について
	第50号	令和7年度瀬戸内町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）について
	第51号	令和7年度瀬戸内町船舶交通事業特別会計補正予算（第1号）について Topics4
	第52号	令和7年度瀬戸内町農業集落排水事業会計補正予算（第1号）について
	第55号	加計呂麻港（俵地区）改修工事（1工区）請負契約の締結について Topics5
	第56号	加計呂麻港（俵地区）改修工事（2工区）請負契約の締結について
	第57号	令和6年度（繰越）防災行政無線（同報系）親局・中継局改修工事請負契約の締結について
	第58号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部改正について
	第59号	報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について
	第60号	旧久慈小中学校を活用した農泊推進型施設の設置及び管理に関する条例の制定について Topics6
	第61号	加計呂麻ターミナルの設置及び管理に関する条例の制定について

町政を問う！

一般質問
8名の議員登壇

一般質問とは議員が町政全般にわたり、町の考えを問うものです。

通告1 柳谷 昌臣 議員・・・・・・・・・・・・・・・・P15

- 農業振興について【町長】 ●商工業振興について【町長】 ●交通対策について【町長】
- 子育て支援について【町長・教育長】

通告2 里山 正樹 議員・・・・・・・・・・・・・・・・P15

- 自動車・軽自動車の奄美ナンバー登録について【町長】 ●自衛隊官舎の整備と地域活性化について【町長】
- 農業振興（繁殖農家・サトウキビ農家）について【町長】

通告3 中村 洋康 議員・・・・・・・・・・・・・・・・P16

- 自家用有償旅客運送事業の実施について【町長】 ●町直営事業及び第三セクターの運営について【町長】

通告4 伊東 さおり 議員・・・・・・・・・・・・・・・・P16

- かけろまきび酢村について【町長】 ●離島地域子ども通院費等支援事業について【町長】
- 加計呂麻地域島民31年間の悲願であるフェリーかけろま・せとなみの自動車航送運賃見直しについて【町長】

通告5 永井 しずの 議員・・・・・・・・・・・・・・・・P17

- せとラジの現況について【町長】 ●国道58号線沿いのトイレ事情について【町長】
- 本島側以外の地域医療について【町長】 ●町内の学校事情について【教育長】

通告6 栄 克人 議員・・・・・・・・・・・・・・・・P18

- ゴミのポイ捨て防止条例の制定について【町長】 ●部活動の遠征時に学校の公欠扱いについて【教育長】
- せとうちフクシフェスタ開催後の総括と今後の展望について【町長】

通告7 元井 直志 議員・・・・・・・・・・・・・・・・P18

- 営農センターのあり方について【町長】 ●防犯カメラの設置について【町長】
- 農家の補助について【町長】 ●各集落に公衆トイレの設置を！【町長】

通告8 泰山 祐一 議員・・・・・・・・・・・・・・・・P19

- 財政について【町長】 ●ドローン事業について【町長】 ●集会所について【町長・教育長】
- 人口対策と脱炭素事業について【町長】 ●ラジオについて【町長】 ●高齢者支援について【町長】



嘉鉄営農支援センターハウス

問 瀬戸内町では、農業振興のため嘉鉄に10棟のビニールハウスを設置しています。農業研修修了者には、最長2年間のサポートハウス利用や「新規就農・担い手育成支援チーム」による経営支援、さらに「かごしまの農業未来創造支援事業」を活用した負担軽減を行っています。

答 瀬戸内町では、農業振興のため嘉鉄に10棟のビニールハウスを設置しています。農業研修修了者には、最長2年間のサポートハウス利用や「新規就農・担い手育成支援チーム」による経営支援、さらに「かごしまの農業未来創造支援事業」を活用した負担軽減を行っています。

農業振興について



柳谷 昌臣 議員



商工業振興について

問 商工業振興における起業家支援補助金制度の活用実績と要項見直し、各事業所の後継者対策について

答 起業家支援補助金制度の活用実績は、2024年度2件です。町は、起業者が利用しやすいよう、補助対象要件の見直しを含む要綱の随時改正を行い、今後も商工会等の意見を参考に改善を進めます。

各事業所の高齢化・担い手不足対策については、昨年実施したアンケートで約4割が必要な人材を確保できていないと判明しました。「奄美大島雇用創造協議会」と連携し、人材育成セミナーや合同企業説明会を通じて、担い手不足や後継者対策に取り組んでいます。今年度からは、鹿児島県と連携した事業承継マッチングサイトも開設され、活用を促しています。

子育て支援について

問 支援が必要な子どもの増加に対し、大島特別支援学校の分校・分室設置に関する町の見解は

答 療育が必要な子どもの増加を受け、瀬戸内町は地元での専門療育を理想とし、大島特別支援学校の分校・分室設置を継続して検討していきます。



里山 正樹 議員



自動車・軽自動車の奄美ナンバー登録について

問 瀬戸内町に転入された方に対し、奄美ナンバーへの登録をより丁寧に案内・周知する取り組みの強化を求めました。特に、住所変更の際に軽自動車の登録変更についても積極的に周知することが有効と考えられます。また、奄美ナンバー登録が進むことで町の税収増につながると考えられますが、町の見解を伺います。

現在、阿木名集落に65戸の官舎があります。今後の増設計画があるのか、また、官舎を一箇所に集中させるのではなく、希望する集落に分散して設置することで、防災や地域活性化につながると考え、分散設置の可能性について。さらに将来の移住・定住促進や通園通学支援における町の対応について伺います。

自衛隊官舎と地域活性化について

答 転入者への奄美ナンバー登録の周知は、手続きの負担や対象者の限定性から現在では実施していませんが、窓口では車両手続きに関するチラシを配布しています。軽自動車税は町税であり奄美ナンバーへの変更によって定置場が町内に移れば税収増が見込まれます。今後は転入者へ必要性を周知するため、町民生活課と連携しチラシ等での案内を強化します。

問 現在の自衛隊官舎の数は足りているのか、今後の増設計画があるのか。また、官舎を一箇所に集中させるのではなく、希望する集落に分散して設置することで、防災や地域活性化につながると考え、分散設置の可能性について。さらに将来の移住・定住促進や通園通学支援における町の対応について伺います。

答 現在、阿木名集落に65戸の官舎があります。今後の増設計画があるのか、また、官舎を一箇所に集中させるのではなく、希望する集落に分散して設置することで、防災や地域活性化につながると考え、分散設置の可能性について。さらに将来の移住・定住促進や通園通学支援における町の対応について伺います。

ては柔軟に対応でき、希望者が増えるよう受け入れ体制の整備に努めます。将来的にスクールバスやライドシェアが必要となった場合には、対応してまいります。

農業振興（繁殖農家・サトウキビ農家）について

問 黒毛和牛の繁殖農家の減少傾向とその推移、今後5年を10年後の見通しについて伺います。また加計呂麻のさび酢事業を継続・活性化させるためにも、原料であるサトウキビの安定供給と増産が必要と考え、町としての方針を伺います。

答 繁殖農家を取り巻く環境は依然として厳しい状況ですが、県・国の支援を活用し経営基盤強化を図る事業を通じて取組を継続します。サトウキビについては、令和17年度の目標として、生産者数21戸、栽培面積17.5ha、単収5,558kg、生産量857tを計画し、安定供給と増産に努めてまいります。



中村 洋康 議員



自家用有償旅客運送事業の早期実施を要請

問 自家用有償旅客運送事業の実証運行は10月以降の予定で、共用開始は令和8年度ということだが、事業主体は民間を考えているのか町主体での実施を考えているのか伺います。

答 先ずは民間主体での旅客運送事業法人設立を目指していくが、実現できなければ町主体で事業者へ委託という形も検討していかねばならないと考えています。

町直営事業及び第3セクターの経営健全化に向けて

意見 西古見GATEチーム西方による持続可能なまちづくり事業（農泊推進型施設）、奄美せとうち地域公社（さび酢事業）並びに第3セクター株式会社せとうちフェリーの事業運営については、厳しい財政状況にある瀬

戸内町にとって大きな財政負担とならないよう、各事業の効果および運営実態を十分に検証し、必要な改善を迅速に行うとともに、独立採算による事業運営できるように期待します。

第3セクター「奄美アイランドドローン株式会社」の解散を提言

問 町長に提言いたします。奄美アイランドドローン株式会社については、日本航空株式会社との会社設立時の協定で取り決めてある、令和8年3月31日の会社存続期間を持って終了し、更新しないという判断をしていたと思いますが、町長のお考えを伺います。

答 住民の困り事の解消とか、ドローンによる物資輸送や災害時の対策として事業を進めておりますが、株主として奄美アイランドドローン株式会社の体制の強化や住民の理解を深めるための説明会及び情報の開示をお願いしております。その上で、住民等の意見を踏まえながら、年内には今後についての方針を判断したいと考えています。



伊東 さおり 議員



かけろまきび酢村 について

問 「かけろまきび酢村」構想に至った背景と将来像、事業主体変更による計画への影響、施設が島や島民とどう関わるのか、従業員数や居住形態、そして住民への情報公開・説明会の予定について

答 「かけろまきび酢村」構想は、加計呂麻さび酢を核に、遊休農地活用、雇用創出、技術継承、地域力増進を目指すものです。現在は、4月1日より譲渡されたさび酢工場の運営を最優先してまいります。今後の施設規模や機能については、7月7日オープンの「加計呂麻ターミナル」との連携を考慮し、計画変更を検討中です。それに伴い、従業員数や居住形態も検討されます。情報公開や住民説明会は、計画変更の検討過程で住民意見も参考に実施されます。

離島地域子ども通院費等支援事業について

問 瀬戸内町に対し、産婦人科・小児科のない加計呂麻地域の妊産婦・子育て世帯の経済的・精神的・肉体的苦勞への認識と、鹿児島県が開始した離島地域子ども通院費支援事業の加計呂麻地域への早期導入の見解を問う。

答 産婦人科不在や奄美市への妊婦健診受診など、「妊娠期から子育て世代」の経済・精神・肉体的負担を深刻な課題と認識しています。特に加計呂麻島、与路島、請島ではその状況がより深刻であると認識しています。

県の「離島地域子ども通院費支援事業」については、離島で受診機関がない場合、島外受診交通費や翌日再診の場合の宿泊費等が助成対象となり、与路島・請島・加計呂麻島の子どもが本島側で受診する際に適用されます。

フェリーかけろま・せとなみの自動車航送運賃見直しについて

問 加計呂麻フェリーの自動車運賃（軽自動車片道3千130円）が高額で島民の生活を圧迫。他航路と比較し算出根拠を問う。過疎債やふるさと納

税、軽自動車税を活用した島民割引導入を提案します。観光客の利用激減している、町合併70周年を機に31年間の悲願である大幅割引の要望について

答 フェリーかけろまの自動車航送運賃は1995年改訂、消費税率変更で現行料金となり、運輸局と原価計算等で算出。島民割引は運輸局・県と協議中です。観光客の車両利用減は把握しておらず、バス・レンタカー等の利用増と推測されます。



永井 しずの 議員



せとラジの現況について

問 今年の6月末まで放送休止期間となつていますが今後の見通しは。

答 瀬戸内町のコミュニティFM放送は、2025年6月末まで休止中でしたが、運営元の「せとラジ放送」が2025年5月30日付で法人解散の手続きを進めると町に報告しま

した。町は今後、正式な届け出を受け、これまでの経緯と情報発信のあり方を踏まえ、総合的に判断し対応します。

国道58号線沿いのトイレ事情について

問 以前にも議会にて質問し、3月議会においても同僚議員が質問していましたが奄美市から住用過ぎるとトイレがありません、その後、検討されたか。

答 奄美市住用以南のトイレ不足に対し、道の駅への案内板設置については、設置費用と道路占有許可が課題で、必要性を含め調査・研究中。また、代替案として個人店舗のトイレシェアの委託契約を締結しました。



トイレ要望箇所

本島側以外の地域医療について

問 加計呂麻、請、与路島は台風などで救急艇やドクターヘリの出勤が可能な場合の医療体制は

答 台風等で救急艇・ドクターヘリが運航不能な場合、請・与路島は看護師、加計呂麻島は開業医が往診で対応。これは喫緊の課題と認識しています。

町内の学校事情について

問 生徒数が少ない学校への対策と、町内学校におけるいじめの認知件数把握状況について

答 生徒が少ない学校は、留学制度や特認校制度、ICT活用で魅力向上に努めています。いじめは毎月件数を把握し県教委へ報告、2024年度は7校で77件認知しています。



柴 克人 議員



ゴミのポイ捨て防止条例の制定について

問 瀬戸内町の豊かな自然と景観を守るため、ゴミのポイ捨て防止条例の制定を求めます。つきましては、以下の3点についてお伺いします。

①現在のポイ捨て防止対策について

答 ①現在の対策…パトロールの強化と広報活動で対応しています。

問 ②過去の条例制定の検討の有無、その経緯と結果について

答 ②条例制定については…過去に検討しましたが、制定には至っていません。奄美大島5市町村で条例があるのは奄美市のみです。

問 ポイ捨てに関する具体的な苦情や事例の報告について

答 苦情・事例…町民や観光客から

のポイ捨てに関する具体的な苦情や事例の報告は、現在ありません。

部活動等の遠征時に学校の公欠扱いについて

問 部活動の平日遠征時の公欠の扱いについて、学校・保護者・生徒間で認識の差があるため、以下の2点について質問します。

①町立学校における公欠の基準と、その周知方法について。

②学校間の運用に差が生じないように、教育委員会としてどのように状況を把握し、公平性の確保に努めているか。

答 部活動の大会参加は、文部科学省の通知に基づき、校長が教育活動の一環と認めれば「出席扱い」とできます。町教育委員会は「部活動の方針」を定めていますが、具体的な出席扱いの判断は、教育的意義や生徒・指導者の負担等を考慮し、各学校長に委ねられています。そのため、教育委員会として学校ごとの運用状況を詳細に把握したり、統一的な調整を行ったりはしていません。

せとうちフクシフェスタ開催後の総括と今後の展望について

問 盛況に終わった「せとうちフクシフェスタ」について、今後の継続的な発展に向け、以下の点を伺います。

成果と課題の評価

今回のイベントの成果（参加者数、満足度等）と、運営面での課題をどのように評価しているか。

意見の活用と改善策

寄せられた意見を今後の改善や新たな企画にどう反映させるか。

今後の展望

次回開催に向けた方針と、イベントの成果を町の福祉施策にどうつなげていくか。

答 「せとうちフクシフェスタ」は延べ800人が来場し、満足度8割超と好評でした。車いす体験等で福祉意識の向上に繋がり、ネットワーク形成の契機になったと評価しています。アンケートの意見を基に課題を改善し、次回もデジタルと紙媒体の広報を併用、成果を今後の地域福祉施策に繋げていきます。



元井 直志 議員



営農センターのあり方について

問 現況と研修終了後の支援体制について問う

答 営農センターは、毎年7月から1年間、研修棟1棟、ハウス10棟等で農業研修を実施しています。研修終了者には、最長2年間のサポートハウス利用を可能とし、農林課等で構成する「新規就農・担い手育成支援チーム」が円滑な経営基盤確立をサポート。鹿児島県の支援事業も活用し、負担軽減を図っています。

防犯カメラの設置について

問 町内の設置状況と各集落の出入口に防犯カメラの設置予定は？

答 現在、瀬戸内町内の防犯カメラは古仁屋市街地の4箇所に設置されています。

町は防犯カメラがトラブルや犯罪防止に有効な対策であると認識しており、町全体の治安維持のため、どこに設置することが最適か関係機関と協議する予定です。これには各集落への設置も検討項目として含まれます。

農家の補助について

問 補助の現況とこれからの支援体制について

答 補助の現況は、国・県・町の補助事業として、農業創出緊急支援事業と特定離島ふるさとおこし推進事業を活用し、共同利用農業機器、農地改良、飼料・敷料海上運搬費用、営農ハウス建設などを助成しています。また、畜産農家向けには、子牛運搬軽減対策、肉用牛増頭推進、優良種豚導入、家畜人工授精料の助成も行い、経営支援と生産基盤の安定を図っています。

これからの支援体制は、超省力化や高品質生産を目指し、2024年度には共同利用のラジコン草刈り機を導入しました。今後は、生産者と対話し、必要な補助事業の関係機関への導入を推進していく方針です。

各集落に公衆トイレの設置を！

問 これからの方向と年々整備していく必要があると考えるがどうか

答 各集落への観光トイレ整備の現時点での計画はありません。今後の整備は、町の財政状況や社会情勢、諸計画に基づき進めていく方針です。また、代替え案として個人店舗のトイレシェアの委託契約を締結しました。



議員 泰山 祐一



ドローン事業について

問 令和7年度第1回定例会で提出された監査報告書には、地方自治法等に抵触するおそれのある行為について、複数の指摘がありました。町としての法的見解をお示しください。

答 (町長) 監査報告書では、法令に関して3点の指摘がありました。地方

公務員法第38条の営利企業等の従事に関する件、地方自治法第214条の債務負担行為の件、町財務規則に基づく備品登録の件です。これらについて一部の内容で「不適切な対応」があったことを認めます。

問 法令違反であるという認識で良いのかどうかという点を確認させていただいてよろしいですか。

答 (総企課長) 法令違反となると、私どもが判断するものではなく、裁判所なりが判断するものだと思っておりますので、私たちの方では判断をしかねます。

問 第三者調査委員会※等を立ち上げ、その中で専門家の法的見解を求めらる。こちらの件に関しては、もう既に動いているのか、これから動く予定があるのかという点を確認してよろしいですか。
※不祥事等が疑われる場合に、利害関係をもたない第三者が調査をするための委員会

答 (総企課長) 現段階では実施もしておりませんので、今後上司と話しした上で考えたいと思っております。

問 では上司2人がいますので確認ですが、この第三者調査委員会を立ち上げる予定は今後ありますか。

答 (町長) 現段階では考えておりません。

問 なぜですか。

答 (総企課長) 第三者委員会を設置するか否かについてこれから協議をしなければならぬかと思いますが、上司と協議した上で判断したいということをお願いしています。

人口増と脱炭素事業について

問 再エネ導入策定目標業務の報告書ですけれども、国へ提出されたのでしょうか？

答 (総企課長) この報告書は町内の委員、町外も含めて、策定委員会が作成しまして町の方に報告という形で提出されたものです。

Topics

第2回臨時会

令和7年
7月8日

いんないごひを
決めました

Topics1

瀬戸内分屯地周辺道路改修等
(補助金) 工事 (R6節子1工区)
請負変更契約の締結について

内容

【議案第62号】可決

町道嘉徳支線の道路改良事業に係るものであり、令和6年9月13日、丸福建設株式会社と5,746万746円で契約し、現在、整備を進めておりますが、今回、請負契約金額の変更を行うものです。

主な変更内容は、準備工の伐木及び集積処理の増、盛土工の増、残土処理工の増によるもので、変更後の請負金額は773万9千254円増額の6,520万円です。

問 残土処理工が増えた理由は？

答 現道に残土を仮置きする予定だったが、電気設備等のマンホールの管理

が出来なくなるとい理由で、処理費用が増加したものです。

Topics 2

瀬戸内分屯地周辺道路改修等
(補助金) 工事 (R6節子2工区)
請負変更契約の締結について

内容

【議案第63号】可決

町道嘉徳支線の道路改良事業に係るものであり、令和6年9月13日、株式会社勇建設と一金7,349万5千950円で契約し、現在、整備を進めておりますが、今回、請負契約金額の変更を行うものであります。

主な変更内容は、土砂運搬整地の増、鉄筋挿入工の増によるもので、変更後の請負金額は110万4千905円増額の7,460万円です。

Topics 3

監査委員の選任について

【同意第2号】可決

地方自治法第96条第1項の規定により、識見を有する者として新たに「川畑輝芳」氏の選任に同意しました。

令和7年第2回瀬戸内町議会臨時会 議案・審議・議決結果

議案番号	件名	議員名 (議席番号順)										議決結果
		栄克人	里山正樹	伊東さおり	中村洋康	泰山祐一	永井しずの	柳谷昌臣	元井直志	池田啓一	向野忍	
62	瀬戸内分屯地周辺道路改修等 (補助金) 工事 (R6節子1工区) 請負変更契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	△	-	可決
63	瀬戸内分屯地周辺道路改修等 (補助金) 工事 (R6節子2工区) 請負変更契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	△	-	可決
同意 2	監査委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	△	-	同意

賛成 ○ 反対 × 欠席 △

※向野議長は議長職の為、特別多数議決以外の議案について表決(賛成・反対の意思表示)権はありません。

活動報告

瀬戸内町
文教厚生
常任委員会

文教厚生常任委員会とは？

町民のみなさんの生活・福祉・教育・水道など、毎日の暮らしに関わる大切な分野を調査する委員会です。

◇町民生活課に関する事

◇保健福祉課に関する事

◇水道課に関する事

◇教育委員会に関する事



令和7年（2024年12月10日～）

文教厚生常任委員会委員

委員長 永井 しずの議員 副委員長 栄 克人議員

委員 柳谷 昌臣議員 泰山 祐一議員 里山 正樹議員

Topics1

所管事務調査
「古仁屋小学校建築に関する調査」を実施！

■古仁屋小学校建て替えについて

（令和6年12月～令和7年3月）

行政視察で現地の取り組みを学びました！

□1月28日

鹿児島県薩摩川内市

「東郷学園義務教育学校」

□2月14日

徳之島町立「東天城中学校」

○3月定例会で委員長報告と意見書を提出！



徳之島町立東天城中学校の施設に関する行政視察の様子

Topics2

所管事務調査
「こども育成整備に関する調査」をスタート！

■こども育成整備について

（令和7年4月～）

⇒こども家庭センター（令和8年4月開設予定）・子どもの権利条例・こども預かり環境施設等について調査しています。

行政視察で現地の取り組みを学びました！

□4月17日：龍郷町「こども家庭センター」

□5月14日：福岡県田川市「こども家庭センター」



福岡県田川市「こども家庭センター」に関する行政視察の様子

活動報告

瀬戸内町
総務経済
常任委員会

これからも、町民のみなさんの暮らしのために文教厚生常任委員会は、皆さんの声を大切にしながら、より良いまちづくりを進めていきます！

活動の様子は町の広報や町公式ウェブサイトで随時お知らせします♪

瀬戸内町総務経済常任委員会はこのような活動をしています！

- ◇総務企画課に関する事
- ◇税務課に関する事
- ◇会計課に関する事
- ◇監査委員会に関する事
- ◇選挙管理委員会に関する事
- ◇農林課に関する事
- ◇水産観光課に関する事
- ◇商工交通課に関する事
- ◇建設課に関する事
- ◇農業委員会に関する事
- ◇他の委員会に関する事

主な活動報告

【令和6年12月】

・所管事務調査「第三セクターの在り方に関する調査」を決定し、継続審査としました。

【令和7年1月8日】

・町当局より「第三セクターの在り方」について聞き取りを実施。

【令和7年2月3日】

・町当局より「奄美アイランドドローン株式会社」を事例とした「第三セクターの在り方」に関する聞き取りを実施。

【令和7年2月13日】

・調査内容について委員間で意見を取りまとめました。

【令和7年2月25日】

・調査内容について委員間で意見を取りまとめました。

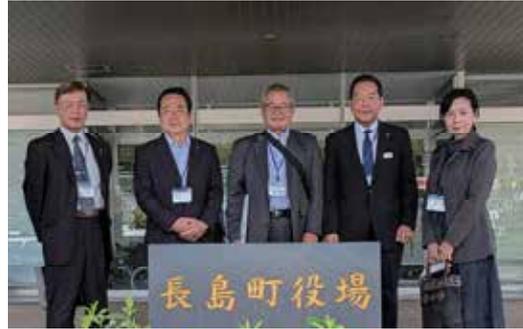


今後の方向性について協議を進めました。

【令和7年5月12日】

・長島町へ視察に伺いました。

これからも町の行政運営と地域経済の健全な発展のため、委員会として調査と提言を続けてまいります。



令和7年（2024年12月10日～）

総務経済常任委員会委員

委員長 元井 直志 議員 副委員長 中村 洋康 議員
委員 向野 忍 議員 池田 啓一 議員 伊東 さおり 議員

Topics1

議員と語る会を開催しました

6月28日(土)と29日(日)の2日間、嘉徳、

蘇刈、勝浦、久根津、与路、池地、薩

川、徳浜、そして古仁屋の各会場で「議

員と語る会」を開きました。

お忙しい中、たくさんの方にお集ま

りいただき、本当にありがとうございました！皆さんからいただいた貴重なご意見、しっかり受け止めました。これからの活動に活かしていきます！



次回の定例会は

9月10日の予定です

インターネットで生中継。
瀬戸内ケーブルテレビの録画放送でもご覧いただけます。

本会議の様子は、映像でもご覧いただけますのでスマートフォンやタブレットでご視聴される場合は、右の二次元コードにカメラを向けることで視聴サイトへと繋がります。またパソコンでご視聴される方は、YouTubeで「瀬戸内町議会」と検索することでご覧いただけます。



議会報編集委員会

委員長 中村 洋康
副委員長 栄 克人

委員 永井 しずの

委員 元井 直志

委員 柳谷 昌臣

委員 向野 忍

委員 義永 将晃